

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／資産複合	
信託期間	2023年4月24日まで（2013年6月28日設定）	
運用方針	主として証券投資信託であるLM・US高配当株プラス（毎月分配型／為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）の投資信託証券への投資を通じて、米国の金融商品取引所に上場している株式（優先株式を含みます。）およびMLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）に実質的な投資を行い、中長期的な値上がり益の獲得および配当収益の確保をめざします。また、証券投資信託であるマネー・マーケット・マザーファンドの投資信託証券への投資も行います。証券投資信託への投資は高位を維持することを基本とします。実質的な組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。投資対象とする証券投資信託は、レグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社が運用を行います。	
主要運用対象	三菱UFJ米国高配当株式プラス<為替ヘッジなし>（毎月決算型）	LM・US高配当株プラス（毎月分配型／為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）およびマネー・マーケット・マザーファンドの投資信託証券を主要投資対象とします。
	LM・US高配当株プラス（毎月分配型／為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）	LM・US高配当株プラス・マザーファンド受益証券を通じて米国の金融商品取引所に上場している株式およびMLPを主要投資対象とします。
	マネー・マーケット・マザーファンド	わが国の公社債等を主要投資対象とします。外貨建資産への投資は行いません。
主な組入制限	株式への直接投資は行いません。投資信託証券への投資割合に制限を設けません。外貨建資産への直接投資は行いません。	
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とします。分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定するものとし、原則として配当等収益等を中心に安定した分配をめざします。ただし、毎年2月・5月・8月・11月の計算期末には、安定分配相当額のほか、分配対象額の範囲内で委託会社が決定する額を付加して分配する場合があります。なお、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。また、第2計算期末までの間は、収益の分配を行いません。	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）」およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

運用報告書（全体版）

三菱UFJ 米国高配当株式プラス <為替ヘッジなし>（毎月決算型）

愛称：New アメリカン

第83期（決算日：2020年5月25日）

第84期（決算日：2020年6月24日）

第85期（決算日：2020年7月27日）

第86期（決算日：2020年8月24日）

第87期（決算日：2020年9月24日）

第88期（決算日：2020年10月26日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、お手持ちの「三菱UFJ 米国高配当株式プラス<為替ヘッジなし>（毎月決算型）」は、去る10月26日に第88期の決算を行いましたので、法令に基づいて第83期～第88期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。

今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用
 フリーダイヤル **0120-151034**
 （受付時間：営業日の9:00～17:00、
 土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客様の取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率	純 資 産 額
	(分配落)	税 分 込 配 金	期 騰 落 中 率				
	円	円	%	%	%	%	百万円
59期(2018年5月24日)	8,446	20	2.6	—	—	99.0	5,782
60期(2018年6月25日)	8,445	20	0.2	—	—	99.8	5,624
61期(2018年7月24日)	8,877	20	5.4	—	—	99.3	5,738
62期(2018年8月24日)	9,296	20	4.9	—	—	99.4	5,798
63期(2018年9月25日)	9,447	20	1.8	—	—	99.3	5,805
64期(2018年10月24日)	8,845	20	△ 6.2	—	—	99.3	5,319
65期(2018年11月26日)	8,552	20	△ 3.1	—	—	99.4	5,061
66期(2018年12月25日)	7,494	20	△ 12.1	—	—	99.1	4,355
67期(2019年1月24日)	8,304	20	11.1	—	—	99.1	4,812
68期(2019年2月25日)	8,765	20	5.8	—	—	99.5	5,053
69期(2019年3月25日)	8,791	20	0.5	—	—	99.5	4,987
70期(2019年4月24日)	9,261	20	5.6	—	—	99.2	5,177
71期(2019年5月24日)	8,903	20	△ 3.6	—	—	99.5	4,949
72期(2019年6月24日)	8,976	20	1.0	—	—	99.4	4,956
73期(2019年7月24日)	9,390	20	4.8	—	—	99.4	5,107
74期(2019年8月26日)	8,676	20	△ 7.4	—	—	99.2	4,620
75期(2019年9月24日)	9,366	20	8.2	—	—	99.6	4,877
76期(2019年10月24日)	9,251	20	△ 1.0	—	—	99.3	4,742
77期(2019年11月25日)	9,251	20	0.2	—	—	99.5	4,644
78期(2019年12月24日)	9,768	20	5.8	—	—	99.4	4,805
79期(2020年1月24日)	10,391	20	6.6	—	—	99.2	5,005
80期(2020年2月25日)	9,915	20	△ 4.4	—	—	99.1	4,674
81期(2020年3月24日)	5,827	20	△ 41.0	—	—	98.4	2,735
82期(2020年4月24日)	7,426	20	27.8	—	—	98.9	3,490
83期(2020年5月25日)	8,157	20	10.1	—	—	98.8	3,837
84期(2020年6月24日)	8,323	20	2.3	—	—	98.5	3,897
85期(2020年7月27日)	8,090	20	△ 2.6	—	—	98.8	3,766
86期(2020年8月24日)	8,489	20	5.2	—	—	98.8	3,925
87期(2020年9月24日)	7,852	20	△ 7.3	—	—	98.9	3,612
88期(2020年10月26日)	8,274	20	5.6	—	—	98.7	3,754

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率	託 券 率
			騰 落 率	騰 落 率				
第83期	(期 首) 2020年4月24日	円 7,426	% —	% —	% —	% —	% 98.9	% 98.9
	4月末	7,982	7.5	—	—	—	98.9	98.9
	(期 末) 2020年5月25日	8,177	10.1	—	—	—	98.8	98.8
第84期	(期 首) 2020年5月25日	8,157	—	—	—	—	98.8	98.8
	5月末	8,319	2.0	—	—	—	98.8	98.8
	(期 末) 2020年6月24日	8,343	2.3	—	—	—	98.5	98.5
第85期	(期 首) 2020年6月24日	8,323	—	—	—	—	98.5	98.5
	6月末	8,053	△ 3.2	—	—	—	98.4	98.4
	(期 末) 2020年7月27日	8,110	△ 2.6	—	—	—	98.8	98.8
第86期	(期 首) 2020年7月27日	8,090	—	—	—	—	98.8	98.8
	7月末	8,066	△ 0.3	—	—	—	98.9	98.9
	(期 末) 2020年8月24日	8,509	5.2	—	—	—	98.8	98.8
第87期	(期 首) 2020年8月24日	8,489	—	—	—	—	98.8	98.8
	8月末	8,506	0.2	—	—	—	99.1	99.1
	(期 末) 2020年9月24日	7,872	△ 7.3	—	—	—	98.9	98.9
第88期	(期 首) 2020年9月24日	7,852	—	—	—	—	98.9	98.9
	9月末	8,044	2.4	—	—	—	98.4	98.4
	(期 末) 2020年10月26日	8,294	5.6	—	—	—	98.7	98.7

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み合わせますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

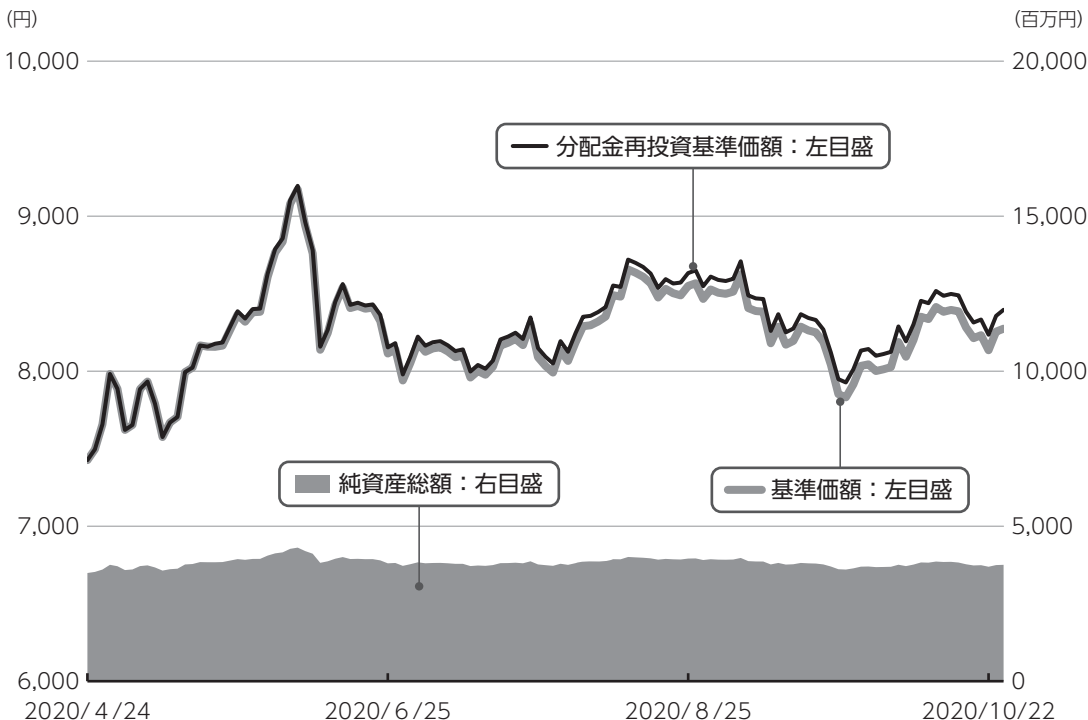
(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

第83期～第88期：2020年4月25日～2020年10月26日

▶ 当作成期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第 83 期 首	7,426円
第 88 期 末	8,274円
既払分配金	120円
騰 落 率	13.1%

(分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は当作成期首に比べ13.1% (分配金再投資ベース) の上昇となりました。

> 基準価額の主な変動要因

上昇要因

新型コロナウイルスのワクチン開発や経済対策への期待などを受けた、経済活動の正常化期待や景気回復期待などを背景に米国株式市況やMLP市況が上昇した中、「APPLE INC」や「QUALCOMM INC」などの株価が上昇したことなどが基準価額の上昇要因となりました。

下落要因

米中関係への懸念や新型コロナウイルスの感染再拡大などを背景に投資家のリスク回避姿勢が高まったことなどをを受けて米ドルが対円で下落したことが基準価額の下落要因となりました。

第83期～第88期：2020年4月25日～2020年10月26日

投資環境について

▶ 米国株式市況

当作成期の米国株式市況は上昇しました。

新型コロナウイルスの感染拡大による世界経済への影響が引き続き意識されましたが、主要国の経済・金融政策や新型コロナウイルスのワクチン開発への期待などを背景に経済活動の正常化期待や景気回復期待が高まったことなどから、当作成期首より米国株式市況は堅調に推移しました。その後、新型コロナウイルスの感染再拡大懸念などから、一時的に下落する局面もあったものの、当作成期を通じて米国株式市況は概ね上昇基調で推移しました。

▶ MLP市況

当作成期のMLP市況は上昇しました。

当作成期首から2020年6月上旬にかけては、主要国での都市封鎖（ロックダウン）の部分解除や新型コロナウイルスのワクチン開発に関する報道などを受けて、経済活動の正常化やエネルギー需要の回復期待が高まったことなどから上昇しました。6月中旬から当作成期末にかけては、米国などで新型コロナウイルスの感染再拡大懸念が高まったことや、米連邦地裁が米シェール産油地とメキシコ湾岸を結ぶ「ダコタ・アクセス・パイプライン」の稼働停止を命じたことなどが嫌気

されて下落したものの、当作成期を通してみると上昇しました。

(注) MLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）とはMaster Limited Partnershipの略称で、米国で行われている組合型の共同投資事業形態の一つであり、金融商品取引所に上場され取引されています。

MLPの多くは、原油や天然ガスなどの天然資源の探査、精製、備蓄、運搬等に要するインフラ事業に投資を行い、そこから得られる収益を配当として投資家に支払います。

▶ 為替市況

当作成期の為替市況は円高・米ドル安となりました。

当作成期を通してみると、米中関係への懸念や新型コロナウイルスの感染再拡大などを背景に景気見通しの不透明感が高まり、リスク回避の円買いが進行したことなどから、米ドルは対円で下落しました。

▶ 国内短期金融市場

無担保コール翌日物金利は0%を下回る水準で推移しました。

当作成期の短期金融市場をみると、日銀は長短金利を操作目標として金融市場調整を行いました。コール・レート（無担保・翌日物）はマイナス圏で推移し、足下のコール・レートは-0.016%となりました。

▶ 当該投資信託のポートフォリオについて

▶ 三菱UFJ 米国高配当株式プラス <為替ヘッジなし> (毎月決算型)

投資信託証券であるLM・US高配当株
プラス (毎月分配型/為替ヘッジなし)

(適格機関投資家専用) への投資を通じて、米国の金融商品取引所に上場している株式およびMLPに実質的に投資を行う (実質的な投資比率は原則として株式60%、MLP40%を基本) とともに、マネー・マーケット・マザーファンド投資信託証券を一部組み入れた運用を行いました。

▶ LM・US高配当株プラス (毎月分配型/ 為替ヘッジなし) (適格機関投資家専用)

株式については、バランスシートが健全で、潤沢なキャッシュフローを生み出し、配当利回りの水準が高く、長期間に亘り増配が期待できる優良銘柄への投資を継続しました。

MLPについては、パイプラインでの輸送量に応じた課金体系を有し、資源価格の変動に大きな影響を受けにくい銘柄や長期契約に基づき安定した収益を獲得しながら増配が期待できる銘柄などへの投資を継続しました。

▶ マネー・マーケット・マザーファンド
コール・ローン等短期金融商品を活用し、
利子等収益の確保を図りました。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。従って、ベンチマークおよび参考指数との対比は表記できません。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第83期 2020年4月25日~ 2020年5月25日	第84期 2020年5月26日~ 2020年6月24日	第85期 2020年6月25日~ 2020年7月27日	第86期 2020年7月28日~ 2020年8月24日	第87期 2020年8月25日~ 2020年9月24日	第88期 2020年9月25日~ 2020年10月26日
当期分配金 (対基準価額比率)	20 (0.245%)	20 (0.240%)	20 (0.247%)	20 (0.235%)	20 (0.254%)	20 (0.241%)
当期の収益	20	20	20	20	20	20
当期の収益以外	-	-	-	-	-	-
翌期繰越分配対象額	1,658	1,680	1,694	1,715	1,726	1,747

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針 (作成対象期間末での見解です。)

▶ 三菱UFJ 米国高配当株式プラス <為替ヘッジなし> (毎月決算型)

引き続き、投資信託証券への投資を通じて米国の金融商品取引所に上場している株式およびMLPに実質的な投資を行うとともに、一部、マネー・マーケット・マザーファンド投資信託証券の組み入れを維持し、毎月の分配をめざしていく方針です。

▶ LM・US高配当株プラス (毎月分配型/ 為替ヘッジなし) (適格機関投資家専用)

株式については、バランスシートが健全で、潤沢なキャッシュフローを生み出し、配当利回りの水準が高く、長期間に亘り増配が期待できる優良銘柄への投資を継続する方針です。

MLPについては、景気の先行きが依然として不透明でエネルギー需要の正常化の時期についても不透明な状況の中、エネルギー市場を取り巻く環境の劇的変化に対応すべく、バランスシートの強さと資産構成の多様性と質を重視した投資を行っていく方針です。

▶ マネー・マーケット・マザーファンド

消費者物価の前年比は依然として2%を大きく下回っており、今後も日銀による金融緩和政策が継続すると想定されることから、短期金利は引き続き低位で推移すると予想しています。以上の見通しにより、コール・ローン等への投資を通じて、安定した収益の確保をめざした運用を行う方針です。

2020年4月25日～2020年10月26日

1万口当たりの費用明細

項目	第83期～第88期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	57	0.689	(a) 信託報酬 = 作成期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (作成期中の日数 ÷ 年間日数)
(投 信 会 社)	(19)	(0.228)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(37)	(0.445)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(1)	(0.017)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) その他費用	0	0.002	(b) その他費用 = 作成期中のその他費用 ÷ 作成期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
合 計	57	0.691	

作成期中の平均基準価額は、8,239円です。

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

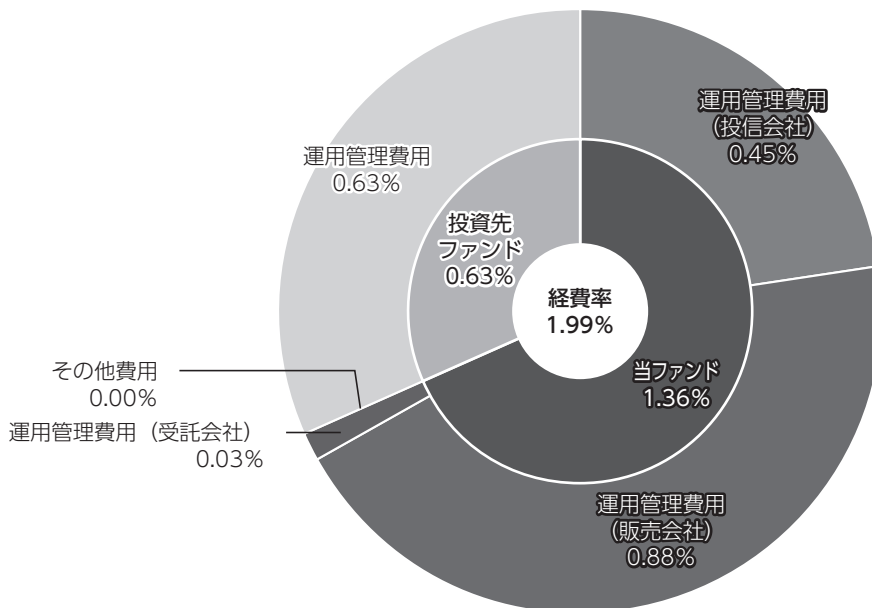
(注) 当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当たりの費用明細」が取得できるものについては「組入れ上位ファンドの概要」に表示することとしております。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

■経費率

当作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**経費率（年率）は1.99%**です。



経費率 (①+②)	(%)	1.99
①当ファンドの費用の比率	(%)	1.36
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	(%)	0.63

(注) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) ①の費用と②の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

(注) 投資先ファンドには運用管理費用以外の費用がある場合がありますが、前記には含まれておりません。

○売買及び取引の状況

(2020年4月25日～2020年10月26日)

投資信託証券

銘柄		第83期～第88期			
		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	LM・US高配当株プラス(毎月分配型/為替ヘッジなし)(適格機関投資家専用)	千口	千円	千口	千円
		129,734	121,293	238,126	227,990

(注) 金額は受渡代金。

○利害関係人との取引状況等

(2020年4月25日～2020年10月26日)

利害関係人との取引状況

<三菱UFJ 米国高配当株式プラス<為替ヘッジなし> (毎月決算型) >

区分	第83期～第88期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
投資信託証券	百万円 121	百万円 121	% 100.0	百万円 227	百万円 227	% 100.0

<マネー・マーケット・マザーファンド>

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ信託銀行です。

○組入資産の明細

(2020年10月26日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄	第82期末		第88期末	
	口数	口数	評価額	比率
LM・US高配当株プラス(毎月分配型/為替ヘッジなし)(適格機関投資家専用)	千口	千口	千円	%
	4,023,291	3,914,899	3,704,669	98.7
合計	4,023,291	3,914,899	3,704,669	98.7

(注) 比率は三菱UFJ 米国高配当株式プラス<為替ヘッジなし> (毎月決算型) の純資産総額に対する比率。

親投資信託残高

銘柄	第82期末		第88期末	
	口	数	口	数
マネー・マーケット・マザーファンド	9,828	千口	9,828	千口
				千円
				10,007

○投資信託財産の構成

(2020年10月26日現在)

項目	第88期末	
	評価額	比率
投資信託受益証券	3,704,669	98.1%
マネー・マーケット・マザーファンド	10,007	0.3
コール・ローン等、その他	60,014	1.6
投資信託財産総額	3,774,690	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項目	第83期末	第84期末	第85期末	第86期末	第87期末	第88期末
	2020年5月25日現在	2020年6月24日現在	2020年7月27日現在	2020年8月24日現在	2020年9月24日現在	2020年10月26日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	3,856,936,675	3,915,514,643	3,781,477,023	3,940,433,130	3,625,852,715	3,774,690,940
コール・ローン等	57,332,147	44,999,917	48,932,438	53,208,325	41,789,659	60,013,948
投資信託受益証券(評価額)	3,789,596,665	3,839,656,863	3,722,536,722	3,877,216,942	3,574,055,193	3,704,669,129
マネー・マーケット・マザーファンド(評価額)	10,007,863	10,007,863	10,007,863	10,007,863	10,007,863	10,007,863
未収入金	—	20,850,000	—	—	—	—
(B) 負債	19,898,022	18,201,906	14,778,266	15,056,790	13,666,698	20,502,171
未払収益分配金	9,407,761	9,364,801	9,312,215	9,248,233	9,200,523	9,074,996
未払解約金	6,232,460	4,356,379	766,671	1,739,095	—	6,945,466
未払信託報酬	4,247,431	4,469,858	4,688,004	4,059,580	4,455,371	4,470,882
未払利息	104	65	44	69	35	22
その他未払費用	10,266	10,803	11,332	9,813	10,769	10,805
(C) 純資産総額(A-B)	3,837,038,653	3,897,312,737	3,766,698,757	3,925,376,340	3,612,186,017	3,754,188,769
元本	4,703,880,522	4,682,400,666	4,656,107,877	4,624,116,578	4,600,261,551	4,537,498,173
次期繰越損益金	△ 866,841,869	△ 785,087,929	△ 889,409,120	△ 698,740,238	△ 988,075,534	△ 783,309,404
(D) 受益権総口数	4,703,880,522口	4,682,400,666口	4,656,107,877口	4,624,116,578口	4,600,261,551口	4,537,498,173口
1万口当たり基準価額(C/D)	8,157円	8,323円	8,090円	8,489円	7,852円	8,274円

○損益の状況

項 目	第83期	第84期	第85期	第86期	第87期	第88期
	2020年4月25日～ 2020年5月25日	2020年5月26日～ 2020年6月24日	2020年6月25日～ 2020年7月27日	2020年7月28日～ 2020年8月24日	2020年8月25日～ 2020年9月24日	2020年9月25日～ 2020年10月26日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	22,897,446	20,396,147	20,404,899	19,467,628	18,981,117	18,799,221
受取配当金	22,898,885	20,398,085	20,406,256	19,468,571	18,982,923	18,799,810
受取利息	21	16	116	17	4	—
支払利息	△ 1,460	△ 1,954	△ 1,473	△ 960	△ 1,810	△ 589
(B) 有価証券売買損益	334,204,706	71,139,496	△ 115,077,366	178,377,298	△ 298,244,961	185,995,605
売買益	334,698,883	72,497,815	664,611	179,295,251	204,669	188,584,730
売買損	△ 494,177	△ 1,358,319	△ 115,741,977	△ 917,953	△ 298,449,630	△ 2,589,125
(C) 信託報酬等	△ 4,257,697	△ 4,480,661	△ 4,699,336	△ 4,069,393	△ 4,466,140	△ 4,481,687
(D) 当期繰越益金(A+B+C)	352,844,455	87,054,982	△ 99,371,803	193,775,533	△ 283,729,984	200,313,139
(E) 前期繰越損益金	△1,348,588,811	△ 999,080,131	△ 915,145,635	△1,015,412,565	△ 825,757,300	△1,102,172,902
(F) 追加信託差損益金	138,310,248	136,302,021	134,420,533	132,145,027	130,612,273	127,625,355
(配当等相当額)	(305,810,331)	(305,119,302)	(303,968,370)	(302,535,239)	(301,472,692)	(297,912,701)
(売買損益相当額)	(△ 167,500,083)	(△ 168,817,281)	(△ 169,547,837)	(△ 170,390,212)	(△ 170,860,419)	(△ 170,287,346)
(G) 計(D+E+F)	△ 857,434,108	△ 775,723,128	△ 880,096,905	△ 689,492,005	△ 978,875,011	△ 774,234,408
(H) 収益分配金	△ 9,407,761	△ 9,364,801	△ 9,312,215	△ 9,248,233	△ 9,200,523	△ 9,074,996
次期繰越損益金(G+H)	△ 866,841,869	△ 785,087,929	△ 889,409,120	△ 698,740,238	△ 988,075,534	△ 783,309,404
追加信託差損益金	138,310,248	136,302,021	134,420,533	132,145,027	130,612,273	127,625,355
(配当等相当額)	(305,810,331)	(305,119,302)	(303,968,370)	(302,535,239)	(301,472,692)	(297,912,701)
(売買損益相当額)	(△ 167,500,083)	(△ 168,817,281)	(△ 169,547,837)	(△ 170,390,212)	(△ 170,860,419)	(△ 170,287,346)
分配準備積立金	474,557,195	481,723,433	484,852,063	490,684,935	492,970,991	495,006,183
繰越損益金	△1,479,709,312	△1,403,113,383	△1,508,681,716	△1,321,570,200	△1,611,658,798	△1,405,940,942

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

①作成期首(前作成期末)元本額 4,699,636,311円

 作成期中追加設定元本額 42,392,927円

 作成期中一部解約元本額 204,531,065円

また、1口当たり純資産額は、作成期末0.8274円です。

②純資産総額が元本額を下回っており、その差額は783,309,404円です。

③分配金の計算過程

項 目	2020年4月25日～ 2020年5月25日	2020年5月26日～ 2020年6月24日	2020年6月25日～ 2020年7月27日	2020年7月28日～ 2020年8月24日	2020年8月25日～ 2020年9月24日	2020年9月25日～ 2020年10月26日
費用控除後の配当等収益額	22,624,473円	19,397,779円	15,705,511円	19,067,161円	14,514,931円	18,387,793円
費用控除後・繰越大損金補填後の有価証券売買等損益額	—円	—円	—円	—円	—円	—円
収益調整金額	305,810,331円	305,119,302円	303,968,370円	302,535,239円	301,472,692円	297,912,701円
分配準備積立金額	461,340,483円	471,690,455円	478,458,767円	480,866,007円	487,656,583円	485,693,386円
当ファンドの分配対象収益額	789,775,287円	796,207,536円	798,132,648円	802,468,407円	803,644,206円	801,993,880円
1万口当たり収益分配対象額	1,678円	1,700円	1,714円	1,735円	1,746円	1,767円
1万口当たり分配金額	20円	20円	20円	20円	20円	20円
収益分配金金額	9,407,761円	9,364,801円	9,312,215円	9,248,233円	9,200,523円	9,074,996円

○分配金のお知らせ

	第83期	第84期	第85期	第86期	第87期	第88期
1 万口当たり分配金 (税込み)	20円	20円	20円	20円	20円	20円

◆分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

◆課税上の取り扱い

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。
- ・分配時において、外国税控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

* 三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

LM・US高配当株プラス（毎月分配型／為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）

《第82期》決算日	2020年4月13日
《第83期》決算日	2020年5月12日
《第84期》決算日	2020年6月12日
《第85期》決算日	2020年7月13日
《第86期》決算日	2020年8月12日
《第87期》決算日	2020年9月14日

[計算期間：2020年3月13日～2020年9月14日]

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2023年4月24日まで（2013年7月1日設定）	
運用方針	主に米国の金融商品取引所に上場している株式（優先株式を含みます）およびMLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）に投資を行うことにより、信託財産の長期的成長と配当収入の確保を目指します。	
主要運用対象	ベビーファンド	「LM・US高配当株プラス・マザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	米国の金融商品取引所に上場している株式（優先株式を含みます）およびMLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）を主要投資対象とします。
組入制限	株式への実質投資割合には、制限を設けません。MLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の50%未満とします。外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。	
分配方針	決算日（原則として毎月12日。休業日の場合は翌営業日）に、基準価額水準等を勘案して収益の分配を行います。	

運用会社：レグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社

○最近30期の運用実績

決算期	基準 (分配落)	標準価額			株 組 入 比 率	MLP(※) 組 入 比 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 金 期 騰 落			
	円		円		%	%	百万円
58期(2018年4月12日)	9,415		41	△ 0.4	57.5	36.6	5,548
59期(2018年5月14日)	9,789		42	4.4	57.7	36.1	5,720
60期(2018年6月12日)	10,190		41	4.5	57.6	38.7	5,824
61期(2018年7月12日)	10,313		42	1.6	59.7	39.0	5,695
62期(2018年8月13日)	10,778		42	4.9	57.6	39.9	5,722
63期(2018年9月12日)	10,907		42	1.6	62.4	36.5	5,716
64期(2018年10月12日)	10,430		44	△ 4.0	61.1	38.1	5,313
65期(2018年11月12日)	10,487		43	1.0	61.5	37.0	5,265
66期(2018年12月12日)	9,995		42	△ 4.3	62.1	36.4	4,959
67期(2019年1月15日)	9,529		42	△ 4.2	56.8	37.0	4,686
68期(2019年2月12日)	9,903		41	4.4	57.9	36.1	4,858
69期(2019年3月12日)	10,302		42	4.5	60.3	36.7	5,022
70期(2019年4月12日)	10,603		42	3.3	62.1	37.3	5,051
71期(2019年5月13日)	10,495		43	△ 0.6	60.1	38.4	4,947
72期(2019年6月12日)	10,442		42	△ 0.1	58.9	39.7	4,916
73期(2019年7月12日)	10,930		40	5.1	62.9	36.8	5,080
74期(2019年8月13日)	10,163		41	△ 6.6	62.2	36.0	4,632
75期(2019年9月12日)	10,897		42	7.6	63.2	35.8	4,894
76期(2019年10月15日)	10,679		43	△ 1.6	62.7	36.4	4,695
77期(2019年11月12日)	10,799		44	1.5	63.1	35.9	4,640
78期(2019年12月12日)	10,950		44	1.8	61.6	36.8	4,668
79期(2020年1月14日)	11,623		45	6.6	64.1	35.5	4,824
80期(2020年2月12日)	11,943		47	3.2	63.0	35.0	4,836
81期(2020年3月12日)	8,423		49	△29.1	62.7	34.9	3,385
82期(2020年4月13日)	8,188		59	△ 2.1	58.4	39.6	3,277
83期(2020年5月12日)	9,118		57	12.1	55.7	41.6	3,668
84期(2020年6月12日)	9,337		51	3.0	56.9	41.3	3,742
85期(2020年7月13日)	9,159		51	△ 1.4	59.7	38.4	3,670
86期(2020年8月12日)	9,701		49	6.5	59.6	38.7	3,863
87期(2020年9月14日)	9,356		48	△ 3.1	61.8	37.3	3,702

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」「MLP組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) (※)エネルギー以外のMLPを含みます。

(注) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		株 組 入 比 率	MLP (※) 組 入 比 率
			円	%		
第82期	(期 首) 2020年3月12日	8,423	—	—	62.7	34.9
	3月末	7,536	△10.5	—	61.1	36.8
	(期 末) 2020年4月13日	8,247	△2.1	—	58.4	39.6
第83期	(期 首) 2020年4月13日	8,188	—	—	58.4	39.6
	4月末	9,228	12.7	—	53.0	44.4
	(期 末) 2020年5月12日	9,175	12.1	—	55.7	41.6
第84期	(期 首) 2020年5月12日	9,118	—	—	55.7	41.6
	5月末	9,598	5.3	—	55.5	42.7
	(期 末) 2020年6月12日	9,388	3.0	—	56.9	41.3
第85期	(期 首) 2020年6月12日	9,337	—	—	56.9	41.3
	6月末	9,266	△0.8	—	58.4	39.5
	(期 末) 2020年7月13日	9,210	△1.4	—	59.7	38.4
第86期	(期 首) 2020年7月13日	9,159	—	—	59.7	38.4
	7月末	9,264	1.1	—	59.1	38.4
	(期 末) 2020年8月12日	9,750	6.5	—	59.6	38.7
第87期	(期 首) 2020年8月12日	9,701	—	—	59.6	38.7
	8月末	9,761	0.6	—	61.0	37.3
	(期 末) 2020年9月14日	9,404	△3.1	—	61.8	37.3

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

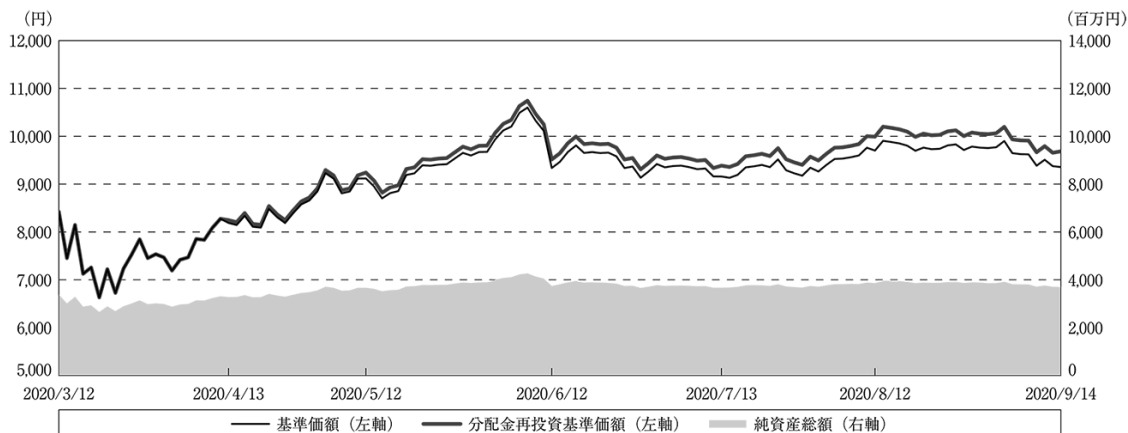
(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」「MLP組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) (※)エネルギー以外のMLPを含みます。

○運用経過

作成期間中の基準価額等の推移

（2020年3月13日～2020年9月14日）



第82期首：8,423円

第87期末：9,356円（既払分配金(税込み)：315円）

騰落率：15.0%（分配金再投資ベース）

（注）分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

（注）分配金再投資基準価額は、作成期首（2020年3月12日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

（注）上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

当作成期の当ファンドのパフォーマンス（騰落率）は、プラス（分配金再投資ベース）となりました。

米国株式市場が上昇したことを背景に、株式要因がプラスとなりました。為替要因についても、米ドル・円相場が米ドル高・円安となったことから、プラスとなりました。

投資環境

（2020年3月13日～2020年9月14日）

当作成期の米国株式相場は、上昇しました。

期の前半は、新型コロナウイルスの感染が世界的に拡大し、経済活動の停滞が懸念されたことなどから、株価は急落して始まりました。しかしその後は、米連邦準備制度理事会（FRB）が緊急利下げを決定したことやトランプ米政権が経済対策を発表したことなどを受けて過度なリスク回避の動きが収まったことから、株価は反発しました。

期の半ばは、主要国で経済活動が再開されたことや、新型コロナウイルスのワクチン開発への期待が広がったことなどから、株価は回復基調となりました。その後、新型コロナウイルス感染再拡大への懸念が高まり、売りが優勢となる場面も見られましたが、株価は底堅い展開となりました。

期の後半は、ワクチン開発への期待が根強いことなどを背景に、株価は上昇基調となりましたが、当作成期末にかけては、利益確定の売りが優勢となりました。

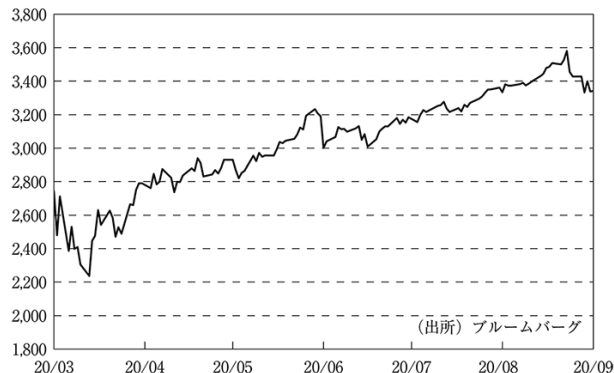
当作成期のMLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）市場は、前作成期末比ほぼ横ばいとなりました。

期の前半は、新型コロナウイルスの感染拡大が続き、世界経済の減速懸念が強まる中、MLP市場では売りが先行しました。しかしその後は、FRBが緊急利下げを決定したことやトランプ米政権が経済対策を発表したことなどを受けて過度なリスク回避の動きが収まったことから、MLP市場は上昇に転じました。

期の半ばは、欧米で経済活動制限を緩和する動きが見られ、原油需要回復への期待が台頭し、原油価格が上昇したことなどから、MLP市場は回復基調となりました。しかしその後は、新型コロナウイルス感染再拡大への懸念が広がったことなどから、MLP市場は下落しました。

期の後半は、米地方裁判所がノースダコタ州とイリノイ州を結ぶダコタ・アクセス・パイプライン（原油パイプライン）の稼働を停止し、裁判所が指定する環境調査が行われる間は再開してはならないとする命令を下したことで、パイプライン開発に関する不透明感が強まり、MLP市場は下落しました。しかしその後、米控訴裁判所が、地方裁判所が下した原油パイプラインへの稼働停止命令を無効とし、控訴裁判所が最終的な判決を下すまでパイプラインの操業を認める判断を下すと、MLP市場は下げ止まりました。その後は、利益確定の売りが優勢となる中、MLP市場は上値の重い展開となりました。

米国S&P 500指数の推移



アレリアンMLP指数の推移



当作成期の米ドル・円相場は、米ドル高・円安となりました。

期の前半は、新型コロナウイルスの急速な感染拡大を受けて金融市場の混乱が増す中、基軸通貨である米ドルを確保する動きが見られ、米ドルは対円で上昇しましたが、米国の景気や雇用の悪化が想定以上になるとの見方が広がると下落に転じるなど、乱高下する展開となりました。

期の半ばは、概ね横ばいでの推移となりました。経済活動の再開で米国景気が回復に向かっ

ているとの見方が広がったことは、米ドル買い・円売り要因となりました。一方、FRBによる金融緩和の長期化が意識されたことは、米ドル売り・円買い要因となりました。

期の後半は、米国で新型コロナウイルスの感染が再拡大する中、米国景気への影響が懸念されたことや、FRBによる金融緩和策の長期化観測が広がったことなどから、米ドルは対円で上値の重い展開となりました。



当ファンドのポートフォリオ

(2020年3月13日～2020年9月14日)

当ファンドは、主に「LM・US高配当株プラス・マザーファンド」受益証券への投資を通じて、主に米国の金融商品取引所に上場している株式（優先株式を含みます）およびMLPに投資を行うことにより、信託財産の長期的成長と配当収入の確保を目指して運用に努めてまいりました。当作成期の運用においては、高水準の配当利回りが期待できる銘柄への投資を行いました。投資にあたっては、各銘柄の配当の継続性、配当の成長性、財務の健全性、株価の水準等に着目してポートフォリオの構築を行いました。また、実質的な組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。

分配金

（2020年3月13日～2020年9月14日）

分配金につきましては、基準価額動向や保有株式の配当収入等を勘案し、以下の通りとさせていただきます。なお、収益分配に充当しなかった利益につきましては信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づき運用を行います。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第82期	第83期	第84期	第85期	第86期	第87期
	2020年3月13日～ 2020年4月13日	2020年4月14日～ 2020年5月12日	2020年5月13日～ 2020年6月12日	2020年6月13日～ 2020年7月13日	2020年7月14日～ 2020年8月12日	2020年8月13日～ 2020年9月14日
当期分配金 （対基準価額比率）	59 0.715%	57 0.621%	51 0.543%	51 0.554%	49 0.503%	48 0.510%
当期の収益	19	57	18	15	49	17
当期の収益以外	39	—	32	35	—	30
翌期繰越分配対象額	3,796	3,835	3,803	3,768	3,807	3,777

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

当ファンドは米国の株式およびMLPへの投資を目的としたファンドです。ポートフォリオにおいては、配当利回りに着目し、相対的に配当利回りの高い銘柄を中心に投資します。また、各銘柄の配当の継続性、配当の成長性、財務の健全性、株価の水準等に着眼してポートフォリオの構築を行う方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

（2020年3月13日～2020年9月14日）

項 目	第82期～第87期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 30	% 0.325	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(28)	(0.308)	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	(0)	(0.001)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の 情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(1)	(0.016)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	3	0.034	(b) 売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 株 式 ）	(1)	(0.009)	
（ M L P ）	(2)	(0.025)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	0	0.000	(c) 有価証券取引税＝作成期間の有価証券取引税÷作成期間の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 株 式 ）	(0)	(0.000)	
（ M L P ）	(0)	(0.000)	
(d) そ の 他 費 用	17	0.186	(d) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(1)	(0.015)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の 送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(1)	(0.009)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ 印 刷 等 費 用 ）	(0)	(0.005)	印刷等費用は、印刷業者等に支払う法定書類の作成、印刷、交付および届出に 係る費用
（ そ の 他 ）	(14)	(0.156)	MLP投資に係る費用のうち、納税見込額の積立てによる未払費用（△の場合は、 未払費用の組戻し）
合 計	50	0.545	
作成期間の平均基準価額は、9,108円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごと小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2020年3月13日～2020年9月14日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	第82期～第87期			
	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
LM・US高配当株プラス・マザーファンド	111,031 千口	141,638 千円	261,739 千口	341,248 千円

(注) 単位未満は切捨て。

○株式売買比率

(2020年3月13日～2020年9月14日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	第82期～第87期	
	LM・US高配当株プラス・マザーファンド	
(a) 当作成期中の株式売買金額	1,128,784千円	
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	2,247,813千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.50	

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2020年3月13日～2020年9月14日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第二種金融商品取引業を兼業している投資信託委託会社の自己取引状況

(2020年3月13日～2020年9月14日)

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2020年3月13日～2020年9月14日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2020年9月14日現在)

親投資信託残高

銘柄	第81期末	第87期末	
	口数	口数	評価額
LM・US高配当株プラス・マザーファンド	千口 2,846,620	千口 2,695,912	千円 3,723,594

(注) 単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2020年9月14日現在)

項目	第87期末	
	評価額	比率
LM・US高配当株プラス・マザーファンド	千円 3,723,594	% 100.0
投資信託財産総額	3,723,594	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(注) LM・US高配当株プラス・マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産（3,910,328千円）の投資信託財産総額（3,967,889千円）に対する比率は98.5%です。

(注) 外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、9月14日における邦貨換算レートは1米ドル=106.18円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項目	第82期末	第83期末	第84期末	第85期末	第86期末	第87期末
	2020年4月13日現在	2020年5月12日現在	2020年6月12日現在	2020年7月13日現在	2020年8月12日現在	2020年9月14日現在
(A) 資産	円 3,303,055,363	円 3,693,362,418	円 3,764,685,593	円 3,693,641,234	円 3,884,807,462	円 3,723,594,119
LM・US高配当株プラス・マザーファンド(評価額)	3,303,055,363	3,693,362,418	3,764,685,593	3,693,641,234	3,884,807,462	3,723,594,119
(B) 負債	25,473,190	24,823,348	22,685,315	22,653,446	21,643,728	21,389,642
未払収益分配金	23,617,723	22,932,761	20,439,322	20,440,762	19,513,169	18,993,879
未払信託報酬	1,683,115	1,765,522	2,088,547	2,049,290	1,977,294	2,226,543
その他未払費用	172,352	125,065	157,446	163,394	153,265	169,220
(C) 純資産総額(A-B)	3,277,582,173	3,668,539,070	3,742,000,278	3,670,987,788	3,863,163,734	3,702,204,477
元本	4,003,003,904	4,023,291,431	4,007,710,333	4,007,992,551	3,982,279,475	3,957,058,159
次期繰越損益金	△ 725,421,731	△ 354,752,361	△ 265,710,055	△ 337,004,763	△ 119,115,741	△ 254,853,682
(D) 受益権総口数	4,003,003,904口	4,023,291,431口	4,007,710,333口	4,007,992,551口	3,982,279,475口	3,957,058,159口
1万口当たり基準価額(C/D)	8,188円	9,118円	9,337円	9,159円	9,701円	9,356円

<注記事項>

(注) 元本の状況

当作成期首元本額 4,019,357,140円

当作成期中追加設定元本額 160,198,544円

当作成期中一部解約元本額 222,497,525円

(注) 元本の欠損

純資産総額が元本額を下回っており、その差額は254,853,682円であります。

○損益の状況

項 目	第82期	第83期	第84期	第85期	第86期	第87期
	2020年3月13日～ 2020年4月13日	2020年4月14日～ 2020年5月12日	2020年5月13日～ 2020年6月12日	2020年6月13日～ 2020年7月13日	2020年7月14日～ 2020年8月12日	2020年8月13日～ 2020年9月14日
	円	円	円	円	円	円
(A) 有価証券売買損益	△ 68,719,203	399,313,360	110,354,491	△ 48,622,566	237,370,950	△ 115,102,878
売買益	4,621,334	399,988,191	113,924,525	679,113	239,135,029	375,760
売買損	△ 73,340,537	△ 674,831	△ 3,570,034	△ 49,301,679	△ 1,764,079	△ 115,478,638
(B) 信託報酬等	△ 1,855,467	△ 1,890,587	△ 2,245,993	△ 2,212,684	△ 2,130,559	△ 2,395,763
(C) 当期損益金(A+B)	△ 70,574,670	397,422,777	108,108,498	△ 50,835,520	235,240,391	△ 117,498,641
(D) 前期繰越損益金	△ 989,950,441	△1,076,901,030	△ 695,344,111	△ 604,416,272	△ 667,639,533	△ 446,793,616
(E) 追加信託差損益金	358,721,103	347,658,657	341,964,880	338,687,521	332,796,570	328,432,454
(配当等相当額)	(632,740,873)	(646,406,025)	(649,499,646)	(654,327,786)	(654,867,572)	(655,068,267)
(売買損益相当額)	(△ 274,019,770)	(△ 298,747,368)	(△ 307,534,766)	(△ 315,640,265)	(△ 322,071,002)	(△ 326,635,813)
(F) 計(C+D+E)	△ 701,804,008	△ 331,819,600	△ 245,270,733	△ 316,564,001	△ 99,602,572	△ 235,859,809
(G) 収益分配金	△ 23,617,723	△ 22,932,761	△ 20,439,322	△ 20,440,762	△ 19,513,169	△ 18,993,879
次期繰越損益金(F+G)	△ 725,421,731	△ 354,752,361	△ 265,710,055	△ 337,004,763	△ 119,115,741	△ 254,853,682
追加信託差損益金	358,721,103	347,658,657	341,964,880	338,687,521	332,796,570	328,432,454
(配当等相当額)	(632,778,375)	(646,453,929)	(649,529,998)	(654,356,698)	(654,914,352)	(655,103,801)
(売買損益相当額)	(△ 274,057,272)	(△ 298,795,272)	(△ 307,565,118)	(△ 315,669,177)	(△ 322,117,782)	(△ 326,671,347)
分配準備積立金	887,036,599	896,721,612	874,697,563	855,932,233	861,334,516	839,616,725
繰越損益金	△1,971,179,433	△1,599,132,630	△1,482,372,498	△1,531,624,517	△1,313,246,827	△1,422,902,861

(注) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として、純資産総額に対して年率0.30%の額を支払っております。

<分配金の計算過程>

決 算 期	第82期	第83期	第84期	第85期	第86期	第87期
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益(費用控除後)	7,630,455	38,542,956	7,437,126	6,366,006	35,116,265	7,032,203
(B) 有価証券売買等損益 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0	0	0	0	0	0
(C) 収益調整金	632,778,375	646,453,929	649,529,998	654,356,698	654,914,352	655,103,801
(D) 分配準備積立金	903,023,867	881,111,417	887,699,759	870,006,989	845,731,420	851,578,401
分配対象収益額(A+B+C+D)	1,543,432,697	1,566,108,302	1,544,666,883	1,530,729,693	1,535,762,037	1,513,714,405
(1万円当たり収益分配対象額)	(3,855)	(3,892)	(3,854)	(3,819)	(3,856)	(3,825)
収 益 分 配 金	23,617,723	22,932,761	20,439,322	20,440,762	19,513,169	18,993,879
(1万円当たり収益分配金)	(59)	(57)	(51)	(51)	(49)	(48)

○分配金のお知らせ

	第82期	第83期	第84期	第85期	第86期	第87期
1万円当たり分配金（税込み）	59円	57円	51円	51円	49円	48円

◇分配金をお支払いする場合

分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◇分配金を再投資する場合

お手持り分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰入れて再投資いたします。

◇分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により普通分配金と元本払戻金（特別分配金）にわかれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分に相当する金額が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。

◇元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

○（参考情報）親投資信託の組入資産の明細

（2020年9月14日現在）

＜LM・US高配当株プラス・マザーファンド＞

下記は、LM・US高配当株プラス・マザーファンド全体(2,860,381千口)の内容です。

外国株式

銘柄	第81期末 株数	第87期末				業種等
		株数	評価額		額	
			株数	外貨建金額		
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円		
AT&T INC	265	192	557	59,213	コミュニケーション・サービス	
AIR PRODUCTS & CHEMICALS INC	—	11	351	37,308	素材	
AMGEN INC	—	9	223	23,758	ヘルスケア	
APOLLO GLOBAL MANAGEMENT INC	75	54	241	25,694	金融	
APPLE INC	48	171	1,921	204,069	情報技術	
ARES CAPITAL CORP	290	117	170	18,131	金融	
BANK OF AMERICA CORP	97	109	278	29,621	金融	
BECTON DICKINSON AND CO	—	36	191	20,369	ヘルスケア	
BLACKSTONE GROUP INC/THE -A	310	217	1,117	118,701	金融	
BOSTON SCIENTIFIC CORP	—	22	257	27,313	ヘルスケア	
BROADCOM INC	9	9	1,213	128,851	情報技術	
CME GROUP INC	—	11	182	19,409	金融	
CARLYLE GROUP INC/THE	235	98	248	26,378	金融	
CISCO SYSTEMS INC	46	—	—	—	情報技術	
COCA-COLA COMPANY	68	—	—	—	生活必需品	
CORTEVA INC	60	—	—	—	素材	
DTE ENERGY CO	—	108	501	53,250	公益事業	
DANAHER CORP	4	4	677	71,951	ヘルスケア	
DANAHER CORP	—	1	210	22,310	ヘルスケア	
DOW INC	42	—	—	—	素材	
DUPONT DE NEMOURS INC	26	—	—	—	素材	
EDISON INTERNATIONAL	45	58	295	31,357	公益事業	
ELANCO ANIMAL HEALTH INC	65	65	285	30,346	ヘルスケア	
EMERSON ELECTRIC CO	37	37	251	26,683	資本財・サービス	
GOLUB CAPITAL BDC INC	123	—	—	—	金融	
HUNTSMAN CORP	55	104	237	25,222	素材	
INTEL CORP	69	—	—	—	情報技術	
INTERCONTINENTAL EXCHANGE IN	—	18	183	19,504	金融	
INTERNATIONAL PAPER CO	17	—	—	—	素材	
JOHNSON & JOHNSON	30	36	536	56,959	ヘルスケア	
KKR & CO INC	—	76	403	42,866	金融	
KIMBERLY-CLARK CORP	30	27	409	43,518	生活必需品	
LOCKHEED MARTIN CORP	40	36	1,417	150,520	資本財・サービス	
MAXIM INTEGRATED PRODUCTS	76	—	—	—	情報技術	
MERCK & CO. INC.	155	148	1,253	133,116	ヘルスケア	
MICROSOFT CORP	115	82	1,687	179,160	情報技術	
MICROCHIP TECHNOLOGY INC	52	—	—	—	情報技術	
NEXTERA ENERGY INC	20	19	550	58,477	公益事業	
NORTONLIFELOCK INC	—	180	380	40,429	情報技術	
ORACLE CORP	—	47	269	28,627	情報技術	
OTIS WORLDWIDE CORP	—	71	427	45,370	資本財・サービス	
OWL ROCK CAPITAL CORP	180	—	—	—	金融	
PAYCHEX INC	52	24	184	19,587	情報技術	
PEPSICO INC	24	27	369	39,223	生活必需品	
PFIZER INC	128	111	400	42,550	ヘルスケア	
PROCTER & GAMBLE CO/THE	51	51	704	74,805	生活必需品	
QUALCOMM INC	98	103	1,176	124,885	情報技術	
RAYTHEON TECHNOLOGIES CORP	—	46	280	29,816	資本財・サービス	
SEMPRA ENERGY	68	68	678	72,024	公益事業	

銘柄	株数	第87期末		業種等		
		株数	評価額			
			外貨建金額		邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円		
STANLEY BLACK & DECKER INC	37	40	636	67,534	資本財・サービス	
STANLEY BLACK & DECKER I	13	—	—	—	資本財・サービス	
TEXAS INSTRUMENTS INC	39	24	332	35,330	情報技術	
TRIPLEPOINT VENTURE GROWTH B	435	435	482	51,222	金融	
UNITED PARCEL SERVICE-CL B	—	9	144	15,350	資本財・サービス	
UNITED TECHNOLOGIES CORP	45	—	—	—	資本財・サービス	
VERIZON COMMUNICATIONS INC	80	89	535	56,819	コミュニケーション・サービス	
WESTERN DIGITAL CORP	74	—	—	—	情報技術	
合計	株数・金額 銘柄数 < 比率 >	3,838	3,216	22,863	2,427,643	
		43	43	—	<61.4%>	

(注) 邦貨換算金額は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する株式評価額の比率。

(注) 株数・評価額の単位未満は切捨て。

MLP

銘柄	口数	第87期末		業種等		
		口数	評価額			
			外貨建金額		邦貨換算金額	
(アメリカ)	百口	百口	千米ドル	千円		
CRESTWOOD EQUITY PARTNERS LP	80	—	—	—		
CROSSAMERICA PARTNERS LP	1,000	1,033	1,589	168,803		
ENERGY TRANSFER LP	2,020	2,376	1,392	147,850		
ENTERPRISE PRODUCTS PARTNERS	910	1,021	1,742	185,001		
GENESIS ENERGY L.P.	670	—	—	—		
MPLX LP	760	669	1,166	123,852		
MAGELLAN MIDSTREAM PARTNERS	400	358	1,331	141,333		
PBF LOGISTICS LP	570	570	489	51,988		
PLAINS ALL AMER PIPELINE LP	620	2,121	1,400	148,686		
RATTLER MIDSTREAM PARTNERS	550	550	385	40,937		
SUBURBAN PROPANE PARTNERS LP	320	549	730	77,529		
SUNOCO LP	395	549	1,389	147,588		
WESTLAKE CHEMICAL PARTNERS L	740	1,087	2,191	232,746		
合計	口数・金額 銘柄数 < 比率 >	9,035	10,885	13,809	1,466,318	
		13	11	—	<37.1%>	

(注) 邦貨換算金額は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対するMLP評価額の比率。

(注) エネルギー以外のMLPを含みます。

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

LM・US高配当株プラス・マザーファンド

《第7期》決算日 2020年7月13日

[計算期間：2019年7月13日～2020年7月13日]

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	親投資信託
信託期間	無期限
運用方針	主に米国の金融商品取引所に上場している株式（優先株式を含みます）およびMLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）に投資します。 主に配当利回りに着目し、相対的に配当利回りの高い銘柄を中心に投資します。また、主に各銘柄の配当の継続性、配当の成長性、財務の健全性、株価の水準等に着目してポートフォリオを構築します。 外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行いません。
主要運用対象	米国の金融商品取引所に上場している株式（優先株式を含みます）およびMLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）を主要投資対象とします。
組入制限	株式の投資割合には、制限を設けません。 MLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）への投資割合は、信託財産の純資産総額の50%未満とします。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

運用会社：レグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額	騰落率		株組入比率	MLP(※)組入比率	純資産額
		期騰	落中率			
	円		%	%	%	百万円
3期(2016年7月12日)	10,728		△22.6	57.0	37.3	9,003
4期(2017年7月12日)	12,559		17.1	60.5	35.4	8,412
5期(2018年7月12日)	13,348		6.3	59.4	38.8	6,123
6期(2019年7月12日)	14,950		12.0	62.7	36.6	5,401
7期(2020年7月13日)	13,369		△10.6	59.4	38.1	3,931

(注) (※)エネルギー以外のMLPを含みます。

(注) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率		株組入比率	MLP(※)組入比率
		騰	落中率		
(期首) 2019年7月12日	円 14,950		% —	% 62.7	% 36.6
7月末	14,993		0.3	62.9	35.7
8月末	14,419		△3.6	62.9	35.8
9月末	14,941		△0.1	62.0	36.4
10月末	15,100		1.0	62.9	35.8
11月末	15,252		2.0	63.7	36.0
12月末	15,998		7.0	61.9	37.6
2020年1月末	16,566		10.8	63.7	34.8
2月末	14,713		△1.6	63.6	35.4
3月末	10,714		△28.3	61.1	36.8
4月末	13,220		△11.6	53.0	44.4
5月末	13,844		△7.4	55.5	42.7
6月末	13,447		△10.1	58.4	39.5
(期末) 2020年7月13日	円 13,369		% △10.6	% 59.4	% 38.1

(注) 騰落率は期首比です。

(注) (※)エネルギー以外のMLPを含みます。

○運用経過

期中の基準価額等の推移

(2019年7月13日～2020年7月13日)



○基準価額の主な変動要因

当期の当ファンドのパフォーマンス（騰落率）はマイナスとなりました。

保有株式からの配当を手堅く確保しました。一方、株式損益については、マイナスとなりました。為替要因についても、米ドル安・円高を受けてマイナスとなりました。

投資環境

当期の米国株式相場は、上昇しました。

期の前半は、米中貿易摩擦の激化懸念が強まったことや、米国景気の先行き不安が広がったことなどから、上値の重い展開となる場面が見られました。その後、米中の貿易協議が進展するとの期待が広がり、投資家のリスク回避姿勢が和らぐと、株価は上昇しました。

期の半ばは、米中の貿易協議に対する進展期待を背景に、株価は堅調となりました。さらに、米中両国が貿易協議の「第1段階」で合意したことを受けて、株価は上値を伸ばす展開となりました。しかしその後は、新型コロナウイルスの感染が世界的に拡大し、経済活動の停滞が懸念されたことなどから、株価は急落しました。

期の後半は、米連邦準備制度理事会（FRB）が緊急利下げを決定したことやトランプ米政権が経済対策を発表したことなどを受けて、過度なリスク回避の動きが収まったことから、株価は反発しました。その後も主要国での経済活動再開やワクチン開発への期待感などを背景に、株価は回復基調となりました。

米国S&P500指数の推移



当期のMLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）市場は、下落しました。

期の前半は、米中貿易摩擦の激化懸念などを背景にリスク回避姿勢が強まったことや、原油価格が上値の重い展開となったことなどから、MLP市場は下落しました。

期の半ばは、株式市場全体や原油価格が堅調となる中、MLP市場は持ち直す展開となりました。しかしその後は、新型コロナウイルスの感染拡大により、世界経済への影響が懸念される中、原油価格が軟調となったことなどから、MLP市場は下落しました。さらに、新型コロナウイルスの感染拡大が続き、世界経済の減速懸念が強まったことから、米国株式市場や原油価格が急落する中、MLP市場でも売り圧力が強まりました。

期の後半は、FRBが緊急利下げを決定したことやトランプ米政権が経済対策を発表したことなどを受けて過度なリスク回避の動きが収まったことから、MLP市場は下げ止まりました。さらに、欧米で経済活動の制限を緩和する動きが見られ、原油需要回復への期待が台頭し、原油価格が上昇したことなどから、MLP市場は回復基調となりました。しかしその後は、新型コロナウイルス感染再拡大への懸念が浮上したことなどから、MLP市場は上値の重い展開となりました。

アレリアンMLP指数の推移



当期の米ドル・円相場は、米ドル安・円高となりました。

期の前半は、FRBが利下げを決定したことや、米国国債市場で「逆イールド」が発生し、米国景気の不透明感が強まったことなどから、米ドル売り・円買いが強まりました。しかしその後は、米中の貿易協議に対する期待が高まったことや、米国景気減速への過度の警戒感が後退したことなどから、米ドルは反発しました。

期の半ばは、米中の貿易協議に対する進展期待が高まり、リスク回避姿勢が和らいだことなどから、米ドル買い・円売りが優勢となりました。その後も、米国の主要な株価指数が最高値を更新する中、米国経済の相対的な強さが意識されたことなどから、米ドルは対円で上昇基調となりました。しかし、新型コロナウイルスの急速な感染拡大を受けて株式相場が世界的に急落し、リスク回避姿勢が強まると、米ドル売り・円買いが強まりました。

期の後半は、金融市場の混乱が増す中、基軸通貨である米ドルを確保する動きが見られ、米ドルは対円で上昇しましたが、米国景気や雇用の悪化が想定以上になるとの見方が広がると下落に転じるなど、乱高下する展開となりました。その後は、方向感の定まらない展開となりました。経済活動の再開で米国景気が回復に向かっているとの見方が広がったことは、米ドル買い・円売り要因となりました。一方、FRBによる金融緩和の長期化が意識されたことは、米ドル売り・円買い要因となりました。



当ファンドのポートフォリオ

当ファンドは、主に米国の金融商品取引所に上場している株式（優先株式を含みます）およびMLPに投資を行うことにより、信託財産の長期的成長と配当収入の確保を目指して運用に努めてまいりました。当期の運用においては、高水準の配当利回りが期待できる銘柄への投資を行いました。投資にあたっては、各銘柄の配当の継続性、配当の成長性、財務の健全性、株価の水準等に着目してポートフォリオの構築を行いました。

○今後の運用方針

当ファンドは米国の株式およびMLPへの投資を目的としたファンドです。ポートフォリオにおいては、配当利回りに着目し、相対的に配当利回りの高い銘柄を中心に投資します。また、各銘柄の配当の継続性、配当の成長性、財務の健全性、株価の水準等に着目してポートフォリオの構築を行う方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2019年7月13日～2020年7月13日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料	円 8	% 0.056	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(3)	(0.022)	
(M L P)	(5)	(0.034)	
(b) 有 価 証 券 取 引 税	0	0.001	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(0)	(0.001)	
(M L P)	(0)	(0.000)	
(c) そ の 他 費 用	△80	△0.552	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 MLP投資に係る費用のうち、納税見込額の積立てによる未払費用(△の場合は、未払費用の組戻し)
(保 管 費 用)	(3)	(0.024)	
(そ の 他)	(△83)	(△0.576)	
合 計	△72	△0.495	
期中の平均基準価額は、14,433円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2019年7月13日～2020年7月13日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 1,579 (528)	千米ドル 7,454 (1,479)	百株 4,725 (-)	千米ドル 18,221 (271)

(注) 金額は受渡し代金。

(注) 単位未満は切捨て。

(注) () 内は、分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

MLP

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外 国	アメリカ	百口 7,232 (△ 433)	千米ドル 8,960 (△1,211)	百口 2,714 (-)	千米ドル 4,123 (12)

(注) 金額は受渡し代金。

(注) 単位未満は切捨て。

(注) () 内は、分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2019年7月13日～2020年7月13日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	2,779,867千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	2,818,949千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.99

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2019年7月13日～2020年7月13日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2020年7月13日現在)

外国株式

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円	
AT&T INC	314	240	725	77,547	コミュニケーション・サービス
AIR PRODUCTS & CHEMICALS INC	—	11	319	34,149	素材
ALTRIA GROUP INC	65	—	—	—	生活必需品
AMGEN INC	—	9	229	24,478	ヘルスケア
APOLLO GLOBAL MANAGEMENT INC	—	54	270	28,952	金融
APPLE INC	52	42	1,645	175,857	情報技術
ARES CAPITAL CORP	308	117	164	17,567	金融
BANK OF AMERICA CORP	150	109	262	28,075	金融
BECTION DICKINSON AND CO	—	36	208	22,262	ヘルスケア
BLACKROCK TCP CAPITAL CORP	400	—	—	—	金融
BLACKSTONE GROUP INC/THE -A	621	227	1,222	130,654	金融
BOSTON SCIENTIFIC CORP	—	22	228	24,442	ヘルスケア
BROADCOM INC	10	—	—	—	情報技術
BROADCOM INC	—	9	1,102	117,809	情報技術
CME GROUP INC	—	13	217	23,211	金融
CARLYLE GROUP INC/THE	—	114	322	34,468	金融
CENTERPOINT ENERGY INC	172	—	—	—	公益事業
CISCO SYSTEMS INC	74	—	—	—	情報技術
COCA-COLA COMPANY	68	—	—	—	生活必需品
CORTEVA INC	54	—	—	—	素材
DTE ENERGY CO	—	108	464	49,590	公益事業
DANAHER CORP	4	4	620	66,246	ヘルスケア
DANAHER CORP	—	1	191	20,441	ヘルスケア
DOW INC	54	—	—	—	素材
DUPONT DE NEMOURS INC	54	—	—	—	素材
EDISON INTERNATIONAL	—	58	322	34,481	公益事業
ELANCO ANIMAL HEALTH INC	—	65	256	27,360	ヘルスケア
EMERSON ELECTRIC CO	53	37	221	23,627	資本財・サービス
EXELON CORP	71	—	—	—	公益事業
GENERAL MOTORS CO	63	—	—	—	一般消費財・サービス
GOLUB CAPITAL BDC INC	179	—	—	—	金融
HUNTSMAN CORP	—	104	182	19,534	素材
INTEL CORP	63	48	286	30,656	情報技術
INTERCONTINENTAL EXCHANGE IN	—	18	173	18,490	金融
INTL BUSINESS MACHINES CORP	24	—	—	—	情報技術
INTERNATIONAL PAPER CO	57	—	—	—	素材
JOHNSON & JOHNSON	42	36	516	55,215	ヘルスケア
KIMBERLY-CLARK CORP	40	27	395	42,238	生活必需品
LOCKHEED MARTIN CORP	47	36	1,271	135,822	資本財・サービス
MAXIM INTEGRATED PRODUCTS	85	42	273	29,169	情報技術
MERCK & CO. INC.	178	148	1,138	121,655	ヘルスケア
METLIFE INC	42	—	—	—	金融
MICROSOFT CORP	170	82	1,767	188,791	情報技術
MICROCHIP TECHNOLOGY INC	62	—	—	—	情報技術
NEXTERA ENERGY INC	28	21	555	59,354	公益事業
NORTONLIFELOCK INC	—	171	347	37,152	情報技術
ORACLE CORP	—	47	271	29,002	情報技術

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円	
OTIS WORLDWIDE CORP	—	71	404	43,253	資本財・サービス
PAYCHEX INC	74	44	324	34,692	情報技術
PEPSICO INC	24	27	365	39,074	生活必需品
PFIZER INC	205	111	375	40,155	ヘルスケア
PROCTER & GAMBLE CO/THE	71	51	631	67,505	生活必需品
QUALCOMM INC	125	78	726	77,587	情報技術
RAYTHEON TECHNOLOGIES CORP	—	59	356	38,104	資本財・サービス
SEMPRA ENERGY 6	44	—	—	—	公益事業
SEMPRA ENERGY	31	68	682	72,957	公益事業
STANLEY BLACK & DECKER INC	42	40	559	59,796	資本財・サービス
STANLEY BLACK & DECKER I	13	—	—	—	資本財・サービス
TEXAS INSTRUMENTS INC	30	24	318	34,027	情報技術
TRIPLEPOINT VENTURE GROWTH B	510	435	426	45,545	金融
UNITED TECHNOLOGIES CORP	57	—	—	—	資本財・サービス
VERIZON COMMUNICATIONS INC	240	89	487	52,104	コミュニケーション・サービス
WESTERN DIGITAL CORP	105	—	—	—	情報技術
WILLIAMS COS INC	597	—	—	—	エネルギー
合 計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	5,787 46	3,170 43	21,837 —	2,333,116 59.4%

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する株式評価額の比率。

(注) 株数・評価額の単位未満は切捨て。

MLP

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		
	口 数	口 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百口	百口	千米ドル	千円	
ANDEAVOR LOGISTICS LP	195	—	—	—	
APOLLO GLOBAL MANAGEMENT - A	73	—	—	—	
BUCKEYE PARTNERS LP	385	—	—	—	
CARLYLE GROUP/THE	320	—	—	—	
CROSSAMERICA PARTNERS LP	227	1,033	1,291	137,957	
ENERGY TRANSFER LP	1,410	2,376	1,530	163,494	
ENTERPRISE PRODUCTS PARTNERS	1,001	1,021	1,761	188,224	
GENESIS ENERGY L.P.	730	—	—	—	
MPLX LP	450	669	1,170	125,052	
MAGELLAN MIDSTREAM PARTNERS	358	358	1,469	156,983	
PBF LOGISTICS LP	395	570	514	54,930	
PLAINS ALL AMER PIPELINE LP	—	2,121	1,784	190,639	
RATTLER MIDSTREAM PARTNERS	410	550	452	48,361	
SUBURBAN PROPANE PARTNERS LP	—	549	773	82,645	
SUNOCO LP	284	549	1,305	139,466	
TALLGRASS ENERGY LP	200	—	—	—	
WESTLAKE CHEMICAL PARTNERS L	360	1,087	1,975	211,075	
合 計	口 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	6,801 15	10,885 11	14,028 —	1,498,830 <38.1%>

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対するMLP評価額の比率。

(注) エネルギー以外のMLPを含みます。

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2020年7月13日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	2,333,116	59.2
MLP	1,498,830	38.0
コール・ローン等、その他	111,475	2.8
投資信託財産総額	3,943,421	100.0

(注) 金額の単位未満は切捨て。

(注) 当期末における外貨建純資産(3,879,592千円)の投資信託財産総額(3,943,421千円)に対する比率は98.4%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、7月13日における邦貨換算レートは1米ドル=106.84円です。

○特定資産の価格等の調査

(2019年7月13日～2020年7月13日)

該当事項はございません。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2020年7月13日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	3,943,421,178
コール・ローン等	97,231,711
株式(評価額)	2,333,116,638
MLP(評価額)	1,498,830,763
未収入金	10,059,330
未取配当金	4,182,736
(B) 負債	12,417,361
未払利息	101
その他未払費用	12,417,260
(C) 純資産総額(A-B)	3,931,003,817
元本	2,940,375,974
次期繰越損益金	990,627,843
(D) 受益権総口数	2,940,375,974口
1万口当たり基準価額(C/D)	13,369円

<注記事項>

(注) 元本の状況

期首元本額	3,613,149,884円
期中追加設定元本額	223,978,606円
期中一部解約元本額	896,752,516円

(注) 期末における元本の内訳

LM・US高配当株プラス(毎月分配型/為替ヘッジなし)(適格機関投資家専用)	2,762,840,328円
LM・US高配当株プラス(毎月分配型/為替ヘッジあり)(適格機関投資家専用)	177,535,646円

○損益の状況 (2019年7月13日～2020年7月13日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	409,342,346
受取配当金	221,505,544
受取利息	683,945
その他収益金	187,194,706
支払利息	△ 41,849
(B) 有価証券売買損益	△ 882,839,372
売買益	423,537,631
売買損	△1,306,377,003
(C) 保管費用等	24,710,980
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 448,786,046
(E) 前期繰越損益金	1,788,495,245
(F) 追加信託差損益金	86,015,654
(G) 解約差損益金	△ 435,097,010
(H) 計(D+E+F+G)	990,627,843
次期繰越損益金(H)	990,627,843

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

マネー・マーケット・マザーファンド

《第31期》決算日2020年5月20日

[計算期間：2019年11月21日～2020年5月20日]

「マネー・マーケット・マザーファンド」は、5月20日に第31期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第31期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	わが国の短期公社債等を中心に投資し、利子等収益の確保を図ります。なお、市況動向および資金動向等により、上記のような運用が行えない場合があります。
主要運用対象	わが国の公社債等を主要投資対象とします。
主な組入制限	外貨建資産への投資は行いません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準 円	価額		債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率	純 資 産 額
		騰 落	率					
27期(2018年5月21日)	10,184		0.0		%		—	百万円 1,269
28期(2018年11月20日)	10,183		△0.0		—		—	1,882
29期(2019年5月20日)	10,183		0.0		—		—	1,464
30期(2019年11月20日)	10,183		0.0		—		—	1,636
31期(2020年5月20日)	10,182		△0.0		—		—	1,218

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基準 円	価額		債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率
		騰 落	率				
(期首) 2019年11月20日	10,183		—		%		—
11月末	10,183		0.0		—		—
12月末	10,183		0.0		—		—
2020年1月末	10,183		0.0		—		—
2月末	10,183		0.0		—		—
3月末	10,182		△0.0		—		—
4月末	10,182		△0.0		—		—
(期末) 2020年5月20日	10,182		△0.0		—		—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

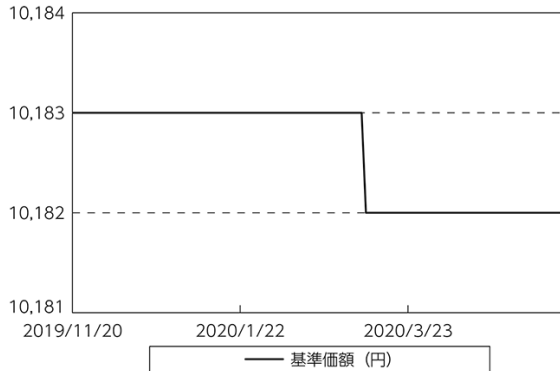
○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ0.01%の下落となりました。

基準価額等の推移



●基準価額の主な変動要因

(下落要因)

運用資金に対するマイナス金利適用などが基準価額の下落要因となりました。

●投資環境について

◎国内短期金融市場

無担保コール翌日物金利は0%を下回る水準で推移しました。

- ・当期の短期金融市場をみると、日銀は長短金利を操作目標として金融市場調整を行いました。コール・レート（無担保・翌日物）はマイナス圏で推移し、2020年5月20日のコール・レートは-0.061%となりました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・コール・ローン等短期金融商品を活用し、利子等収益の確保をめざした運用を行いました。

○今後の運用方針

- ・消費者物価の前年比は依然として2%を大きく下回っており、今後も日銀による金融緩和政策が継続すると想定されることから、短期金利は引き続き低位で推移すると予想しています。以上の見通しにより、コール・ローンおよびCP現先取引等への投資を通じて、安定した収益の確保をめざした運用を行う方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2019年11月21日～2020年5月20日)

該当事項はございません。

○売買及び取引の状況

(2019年11月21日～2020年5月20日)

その他有価証券

		買付額	売付額
国内	コマーシャル・ペーパー	千円 138,499,925	千円 138,899,927

(注) 金額は受渡代金。

○利害関係人との取引状況等

(2019年11月21日～2020年5月20日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2020年5月20日現在)

国内その他有価証券

区 分	当 期 末	
	評 価 額	比 率
コマーシャル・ペーパー	千円 999,999	% 82.1

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

○投資信託財産の構成

(2020年5月20日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
その他有価証券	千円 999,999	% 82.1
コール・ローン等、その他	218,249	17.9
投資信託財産総額	1,218,248	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2020年5月20日現在)

項目	当期末
(A) 資産	1,218,248,165
コール・ローン等	218,248,275
其他有価証券(評価額)	999,999,890
(B) 負債	648
未払解約金	244
未払利息	404
(C) 純資産総額(A-B)	1,218,247,517
元本	1,196,430,567
次期繰越損益金	21,816,950
(D) 受益権総口数	1,196,430,567口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,182円

<注記事項>

- ①期首元本額 1,607,027,396円
 期中追加設定元本額 383,379,179円
 期中一部解約元本額 793,976,008円
 また、1口当たり純資産額は、期末1.0182円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

三菱UFJ D C金利連動アロケーション型バランスファンド	369,410,948円
MUAMトピックスリスクコントロール(10%)インデックスファンド(FOF s用)(適格機関投資家限定)	185,063,976円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<マネーパブルファンド>	79,936,815円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<マネーパブルファンド>	75,057,997円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<マネーパブルファンドA>	41,587,343円
三菱UFJ ターゲット・イヤール・ファンド2030(確定拠出年金)	40,467,267円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>(毎月分配型)	24,765,135円
PIMCO インカム戦略ファンド<世界通貨分散コース>(毎月分配型)	20,075,917円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>(毎月分配型)	16,341,949円
ビムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<為替ヘッジなし>(年2回決算型)	15,671,669円
ビムコ・エマージング・ボンド・オープン Bコース(為替ヘッジあり)	14,313,901円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド ユーロ円プレミアム(毎月分配型)	11,916,657円
ビムコ・グローバル・ハイイールド・ファンド(毎月分配型)	11,784,347円
三菱UFJ/AMP オーストラリアREITファンド<Wプレミアム>(毎月決算型)	11,293,333円
ビムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<限定為替ヘッジあり>(年2回決算型)	10,781,250円
ビムコ・エマージング・ボンド・オープン Aコース(為替ヘッジなし)	10,766,608円
PIMCO ニューワールド円インカムファンド(毎月分配型)	10,715,809円
マネーパブルファンド(FOF s用)(適格機関投資家限定)	9,902,808円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース>(毎月分配型)	9,893,887円
三菱UFJ 米国高配当株式プラス<為替ヘッジなし>(毎月決算型)	9,828,976円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジなし>(毎月分配型)	9,387,547円
三菱UFJ/ビムコ トータル・リターン・ファンド<為替ヘッジなし>(毎月決算型)	8,859,081円
MUAMトピックスリスクコントロール(5%)インデックスファンド(FOF s用)(適格機関投資家限定)	8,806,711円
PIMCO インカム戦略ファンド<円インカム>(毎月分配型)	8,478,079円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジなし>(毎月決算型)	8,124,755円
PIMCO インカム戦略ファンド<米ドルインカム>(毎月分配型)	8,067,104円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース>(毎月分配型)	7,196,270円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 米ドル円プレミアム(毎月分配型)	6,879,079円
欧州ハイイールド債券ファンド(為替ヘッジなし)	6,643,326円
欧州ハイイールド債券ファンド(為替ヘッジあり)	6,336,371円

○損益の状況 (2019年11月21日~2020年5月20日)

項目	当期
(A) 配当等収益	△ 25,344
受取利息	4,494
支払利息	△ 29,838
(B) 当期損益金(A)	△ 25,344
(C) 前期繰越損益金	29,362,496
(D) 追加信託差損益金	6,993,681
(E) 解約差損益金	△14,513,883
(F) 計(B+C+D+E)	21,816,950
次期繰越損益金(F)	21,816,950

(注) (D)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (E)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

三菱UFJ Jリート不動産株ファンド<Wプレミアム> (毎月決算型)	6,324,266円
三菱UFJ /AMP オーストラリア・ハイインカム債券ファンド 豪ドル円プレミアム (毎月決算型)	5,899,118円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<豪ドルコース> (毎月分配型)	5,548,198円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ロシアループルコース> (毎月分配型)	5,114,733円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<世界通貨分散コース> (毎月分配型)	5,056,177円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<メキシコペソコース> (毎月分配型)	4,489,124円
スマート・プロテクター90 (限定追加型) 2016-12	4,349,768円
PIMCO インカム戦略ファンド<円インカム> (年2回分配型)	4,145,749円
ビムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	3,899,063円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<円コース> (毎月分配型)	3,857,128円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<円コース> (毎月分配型)	3,683,862円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジあり> (毎月決算型)	3,545,187円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース> (毎月分配型)	3,517,041円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (毎月分配型)	3,511,426円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジなし> (年1回決算型)	3,377,211円
PIMCO インカム戦略ファンド<米ドルインカム> (年2回分配型)	3,319,056円
三菱UFJ /ビムコ トータル・リターン・ファンド<米ドルヘッジ型> (毎月決算型)	3,308,438円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<円コース> (毎月分配型)	3,156,977円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (毎月分配型)	3,078,471円
三菱UFJ Jリート不動産株ファンド<米ドル投資型> (3ヵ月決算型)	3,063,931円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジあり> (年1回決算型)	2,990,177円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース> (年2回分配型)	2,664,317円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース> (毎月分配型)	2,590,474円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジあり> (毎月分配型)	2,542,269円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (毎月分配型)	2,308,140円
三菱UFJ 新興国通貨建て債券ファンド (毎月決算型)	2,280,337円
ビムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<限定為替ヘッジあり> (毎月決算型)	2,259,287円
三菱UFJ /ビムコ トータル・リターン・ファンド<為替ヘッジなし> (年1回決算型)	2,065,331円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース> (毎月分配型)	2,016,707円
バリュー・ボンド・ファンド<為替リスク軽減型> (毎月決算型)	1,936,118円
PIMCO インカム戦略ファンド<世界通貨分散コース> (年2回分配型)	1,616,484円
三菱UFJ /ビムコ トータル・リターン・ファンド<米ドルヘッジ型> (年1回決算型)	1,609,969円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<円コース> (年2回分配型)	1,528,278円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース> (毎月分配型)	1,513,806円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> (毎月分配型)	1,491,640円
PIMCO ニューワールド米ドルインカムファンド (毎月分配型)	1,378,553円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<マネープールファンドB>	1,355,335円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース> (毎月分配型)	1,193,379円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 米ドル円プレミアム (年2回分配型)	1,171,788円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> (毎月分配型)	1,145,161円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース> (毎月分配型)	1,038,788円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<インドネシアルピアコース> (毎月分配型)	1,033,322円
ビクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<マネープールファンド>	1,027,136円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<マネープールファンド>	990,662円
スマート・プロテクター90オープン	981,933円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース> (毎月分配型)	845,131円
PIMCO 米国バンクローンファンド<米ドルインカム> (毎月分配型)	796,426円
ビクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース> (毎月分配型)	792,001円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (年2回分配型)	734,038円
ビクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> (毎月分配型)	667,045円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<アジアバスケット通貨コース> (毎月分配型)	642,729円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> (毎月分配型)	640,555円
PIMCO 米国バンクローンファンド<世界通貨分散コース> (毎月分配型)	564,702円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<円コース> (毎月分配型)	521,466円
ビムコ・エマージング・ボンド・オープン Cコース (為替ヘッジなし) (年1回決算型)	521,457円

三菱UFJ 米国リートファンドA<為替ヘッジあり> (毎月決算型)	491,836円
三菱UFJ 米国高配当株式プラス<為替ヘッジあり> (毎月決算型)	491,449円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース> (年2回分配型)	490,224円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<ユーロコース> (毎月分配型)	379,197円
ビクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<米ドルコース> (毎月分配型)	358,088円
ピムコ・エマージング・ボンド・オープン Dコース (為替ヘッジあり) (年1回決算型)	354,513円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ロシアルーブルコース> (年2回分配型)	345,928円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジなし> (資産成長型)	305,382円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース> (年2回分配型)	284,008円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<南アフリカランドコース> (毎月分配型)	282,290円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<メキシコペソコース> (年2回分配型)	278,281円
PIMCO 米国バンクローンファンド<米ドルインカム> (年2回分配型)	266,153円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> (年2回分配型)	215,434円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース> (毎月分配型)	212,322円
ビクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース> (毎月分配型)	167,632円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジあり> (資産成長型)	138,394円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<世界通貨分散コース> (年2回分配型)	132,542円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<ブラジルリアルコース> (毎月分配型)	123,415円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<ユーロコース> (毎月分配型)	111,354円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<中国元コース> (毎月分配型)	89,620円
PIMCO 米国バンクローンファンド<世界通貨分散コース> (年2回分配型)	89,371円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース> (毎月分配型)	88,852円
欧州ハイイールド債券ファンド (為替ヘッジなし) (年1回決算型)	87,384円
欧州ハイイールド債券ファンド (為替ヘッジあり) (年1回決算型)	82,770円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<豪ドルコース> (年2回分配型)	69,757円
PIMCO ニューワールド米ドルインカムファンド (年2回分配型)	60,179円
PIMCO 米国バンクローンファンド<円インカム> (毎月分配型)	50,073円
テンプレートン新興国小型株ファンド	49,097円
三菱UFJ インド債券オープン (毎月決算型)	39,351円
PIMCO ニューワールド円インカムファンド (年2回分配型)	30,649円
PIMCO 米国バンクローンファンド<円インカム> (年2回分配型)	30,438円
ビクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (毎月分配型)	19,658円
ビクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<米ドルコース> (毎月分配型)	19,658円
ビクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース> (毎月分配型)	19,658円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<ブラジルリアルコース> (年2回分配型)	10,814円
バリュエ・ボンド・ファンド<為替ヘッジなし> (年1回決算型)	9,829円
バリュエ・ボンド・ファンド<為替リスク軽減型> (年1回決算型)	9,829円
バリュエ・ボンド・ファンド<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	9,829円
ベイリー・ギフォード インパクト投資ファンド	9,821円
ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	9,821円
<DC>ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	9,821円
マクロ・トータル・リターン・ファンド	9,820円
わたしの未来設計<安定重視型> (分配コース)	9,820円
わたしの未来設計<成長重視型> (分配コース)	9,820円
わたしの未来設計<安定重視型> (分配抑制コース)	9,820円
わたしの未来設計<成長重視型> (分配抑制コース)	9,820円
グローバル・インカム・フルコース (為替リスク軽減型)	983円
グローバル・インカム・フルコース (為替ヘッジなし)	983円
合計	1,196,430,567円